

まちづくり懇談会を開催

11月5日から13日に町内の各地区において、まちづくり懇談会を開催し54名の町民の方に参加していただきました。その内容をお知らせします。

まちづくりの報告

●台風19号関係

丸森町をはじめとする近隣市町では、甚大な被害が発生しました。亡くなられた方及び被災された方に対し、お見舞いを申し上げます。

さて、本町では10月12日午後6時に特別警戒本部を設置し、全職員を招集しました。午後8時に総雨量が200mmを超える予測となったため、避難勧告を発令しました。各地区公民館を中心に避難所を

▲滑津地区



●農業関係

今年生産された七ヶ宿産米は、質・量とも例年を上回っています。

有害鳥獣対策は、新たに補助事業の採択を受け、電気柵を約23km設置しました。10月末の駆除頭数は、猿75頭、イノシシ164頭、熊4頭を駆除しています。

●観光関係

横川地区に計画しているキャンプ場は来年の3月に完成し、4月下旬にオープンする予定です。横川渓谷と長老湖を中心に交流人口の拡大を図っていきます。

●長期総合計画関係

将来にわたって七ヶ宿町が存続できるよう、「町民が安心して暮らしていけるまちづくり」のため、町民の皆さまの意見を集約していきたいと考えています。

意見交換

Q 高齢者の安全運転支援装置について、補助率の引き上げを検討してほしい。

A 安全運転支援装置取付けにかかる費用の1/2を助成することにしています。補助の引き上げに関しては、利用率を見て検討します。

Q 担い手住宅は、関地区を中心に建設されているが、他の地区での建設の計画はないのか。

A 町が所有する宅地であり、移住者が希望する場所に建てることとしています。

Q 有害鳥獣対策として、電気柵が普及し農地は守られるようになったが、民家近くの被害が拡大している。人的被害の恐れもあるため、対応策について伺いたい。

A 現在、18名が駆除隊員として活動しています。国も広域的な駆除対策を考えているようですので対策について検討します。

Q 河川災害について、川底を下げる工事及び川幅を広げる整備等を講じるように要望していただきたい。

A 災害復旧は原則的に原形復旧が基本となっておりますが、近年はより強固な復旧が検討され始めています。河川整備について県に要望していきます。

Q 空き家の活用事例、解体に対する助成について伺う。

A 空き家の活用事例として、お試し住宅があります。助成については、一件あたり費用の1/2を助成しています。(50万円が上限)

Q グランピングキャンプ場